

色や形でキレイや元気を提案します。

スタイリスト 水本 和子 / 構成：『めづるくらし』研究会 編集部

夏のおしゃれ必須アイテムはオシャレでキレイなことはもちろん、「エアリー感」、「保温性」、「ゆるり感」がキーワードです。今回は小物をピンポイントに機能性だけではないオシャレで、キレイなアイテムをワンポイントアドバイスします。

◆シーズン通して 必須アイテムのストール。夏は素材で選びます。

麻×綿、綿×絹、ガーゼ素材は通気性と保温性、日よけ対策に最強素材です。

しかも軽いので携帯に適した機能性もある万能素材の組み合わせです。はじめに勝負カラーを選ぶのはもちろんですが、さらに自分の好きなポップなドットやフラワーなどのモチーフで、夏気分アゲアゲで行きましょう。

*性別年齢問わずストールのキャラ&アニメ模様はアリです。



◆レッグファッションは はずせない！ まさに気に入る色柄×機能性で コレクションしよう。

ソックスは履き口の広いものが締めつけず肌にあとが残らず快適です。足元は意外と人目を引きつけるので、色や柄を思い切り取り入れる楽しいパーツでもあります。

遊び心たっぷりの足袋ソックスは、オープントウ×バックバンドのあるサンダルと組み合わせてみるのもアリです。

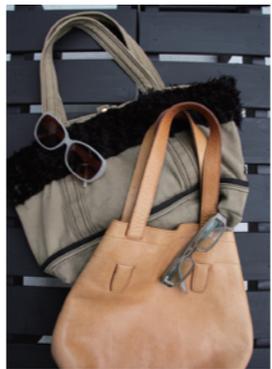
もう1つおすすめは「レッグウオーマー」。伸び縮みで体温調節が可能です。夏は冷房対策に、冬は色柄コーデで靴下と組み合わせて保温性ファッションで。夜寝るときに指先だけを出したバレリーナ履きは保温性バッチリです。



◆機能性はもちろん、 旬なデザインに素材でバッグは 主役級アイテムです。

オールシーズン活躍のオシャレクイーンはトートバッグで決まりモノを取り出しやすく、肩にかけられ膝におさまるトートバッグ。皮や布など素材やデザインも豊富で持つだけで雰囲気さがらりと変えられるのが人気の理由かも。

洋服がベーシックでも小物に色やデザイン性を加えることでブラッシュアップ。特にサングラスはスタイリッシュコーデに必須なアイテム。色目の薄いものは瞳へのUVダメージや地面からの反射によるマイナスをかなり軽減してくれます。人気急上昇のグレイッシュヘアなら明めの色を合わせるとスタイリッシュ度がさらにアップします。



◆夏こそ絶対に着るべきは、ボーダーシャツ

ボーダーアイテムは夏こそ着たくなるアイテム。そのまま着るだけでは物足りないのでスタイリングでバージョンアップします。ボーダー柄は首元にネックレスやスカーフ、バンダナなどの巻物で表情をつけるだけで、カッコよくもかわいくもアレンジできる貴重な柄です。

ラインの間隔(ピッチ)も様々なので種類を変えて何枚かあるとコーデの幅が広がります。シニア世代であっても若々しくはつつとした印象を与えてくれるので是非トライしましょう。

帽子は陽射しをカットするための深く顔を覆うタイプが多く出回っています。そこでワンランクアップ、顔を印象つけてくれて風通しの良い編込みタイプが絶対おすすめ。風が抜けるので帽子がいきなり飛んでしまうこともありません。

顔に網目の影ができるのでシミやしわを目立たなくするうれしい効果あり！色はナチュラル系が肌に馴染みやすいでしょう。世代を問わず楽しめるアイテムです。

はじめの一步は好きなアイテムを選びましょう。ひとつずつ手に入れてコレクションすることでスタイリングの幅は無限に広がります。年齢や性別、身体的特徴など自分の生き方にマッチングするファッションは、ちょっとした工夫で手に入ります。バリアフリーファッションとは自分を最大限に表現することなのです。

水本 和子：スタイリスト

広告スタイリストとして活躍しながら東京と大阪モード学園で約20年講師として後輩を育てる。大阪の情報番組で視聴者参加の変身ファッションコーナーを2年担当。2016年はキッズコレクションの審査員。大阪箕面市の中学校にて発達障害の生徒の授業サポートをする支援助員を2年間務め帰京、鶴沼にてスローライフを発信中。

